

# 学校運営協議会だより

## チーム「東田」

杉並区立東田中学校 運営協議会 会長 内田 雅克 (1969年入学)

学校運営協議会、アンケートに見るその認知度は低いと言わざるをえません。しかし、この1年半、私たちは裏面にあるような活動を行ってきました。今、公立中学の教育は現場の先生方を核として、学校支援本部、カウンセラー、地域住民などの多様な構成員から成る「開かれた」場となり東田中生のための「支援チーム」が出来上がっています。

そのチームの一員である本会は、校長の経営方針を協議し、その実現のためにあらゆる側面の改善を任務としています。委員は月例会議、行事参加、生徒・保護者・教員との懇談、研修、支援本部との連携などを通し、教育の充実を目指しています。

さまざまな人からの支援の中で育まれる東田中生が、多様性を認める寛容性と思いやりのある共生社会構築を担っていける人材へと成長していくと思います。



## 地域と共に伸びていく学校

杉並区立東田中学校 校長 杉田 正徳

東田中学校は平成29年10月から地域運営学校（コミュニティスクール）の指定を受けました。これは「共に学び共に支え共に創る杉並の教育」の実現を目指し、地域と共に学校づくりをめざす制度です。保護者や地域の方々が学校運営に参画することにより、みなさんの意見を反映させ、地域に根ざした信頼される学校づくりをしていきます。

今年度は創立70周年記念式典をはじめ、多くの取組についてご支援をいただきながら学校運営をしてきました。東田中学校の校訓「伸びていく」は「本校の精神」ともいうべきものです。保護者の方や地域の方々は本校の教育に対して、色々な期待や願いをもたれています。その期待や願いをまとめたのが、この校訓であり、72年の長きにわたり、代々引き継がれています。来年度も生徒の自己肯定感が高められるよう、小学校行事や地域行事へ多くの生徒をボランティアとして参加させたいと考えています。地域にある学校として学校運営協議会の皆様のご意見をいただきながら学校運営をしてまいります。

